

登山



トレッキング



自然観察

—ジャカルタからクルマで3時間の国立公園—  
**次の日曜日は、山へ行こう。**

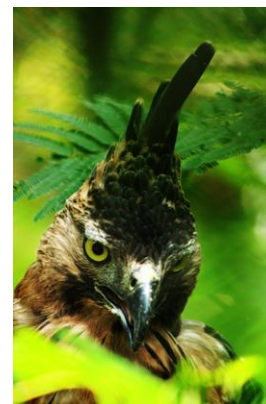
## グヌン・グデ・パンランゴ 国立公園へようこそ!

グヌン・グデ・パンランゴ国立公園は、インドネシアにおける自然保護の歴史上、重要な役割を果たしてきました。1977年に UNESCO (国連教育科学文化機関) によって「人間と生物圏プログラム」の保護地域に指定され、更に 1980年にインドネシア初の国立公園に指定されました。ジャカルタからわずか 100 キロメートルに位置し 21,975 ヘクタールの広大な原生林を有しています。

広大な熱帯多雨林のジャングルには樹高 50メートルを超えるラサマラ、世界最大の花ラフレシア、食虫植物ウツボカズラ、美しい野生ラン、まだ解明されていない光るキノコなどの珍しい植物が生育しています。また、子供の頃に図鑑で見た憧れのコーカサス・オオカブトムシ、全身を硬い鱗に覆われたセンザンコウ、また絶滅の危機に瀕しているジャワテナガザルやヒョウ、ジャワクマタカなどの希少動物に出くわすかも知れません。ハイキングを通じインドネシアのジャングルに生息する動植物達の驚くべき生態を垣間見ることができるでしょう。

また、当国立公園は避暑地としても人気のある場所です。週末には、隣接するチボダス植物園やパサール (市場) にも多くの観光客が訪れます。パサールでは、周辺の畑で採れた新鮮な高原野菜を安価に購入することができます。

現在、当国立公園はエコツーリズムプログラムの開発やインタープリテーション (自然解説) の充実を図っています。ジャカルタからわずか 3 時間の国立公園で、普段とは違った大自然を満喫してみても如何でしょうか?



## ジャワ クマタカ Elang Jawa

ジャワクマタカは、ジャワ島固有種のひとつです。ジャワクマタカは、インドネシアの国鳥ガルーダと同一視されています。また、2008年には IUCN (国際自然保護連合) のレッドリストに加えられ、絶滅危惧種のひとつとなっています。



## ジャワ テナガザル Java Gibbon

ジャワテナガザルも、絶滅危惧種です。1990年以來インドネシア政府による保護政策が実施されていますが、その数は減り続けています。

## グヌン・グデ・パンランゴ 国立公園の楽しみ方！

### ★楽しみ方、その1

#### トレッキング

チボダス公園管理事務所からチプレウムの瀧までトレッキングを楽しむことができます。瀧までのルートは、きれいに整備されており、普通の運動靴程度で山歩きを楽しむことができます。

瀧までのトレッキングには、特別な許可は必要ありません。トレッキングコース入り口にて、お一人様 20,500 ルピアをお支払いください。なお、トレッキングルートには売店等はありませんので、軽食や飲料水は各自でご用意ください。



瀧までは片道 2,8 キロメートル、所要時間は片道約 90 分です。途中には、ララガビル(青い沼)があります。瀧の周辺では、ビニールシートを広げて、ゆっくりできるスペースがあります。お弁当を持参し、瀧を見ながら昼食を摂ることも可能です。

### ★楽しみ方、その2

#### 登山

当国立公園は、グデ山 (2958 メートル) 及びパンランゴ山 (3019 メートル) の 2 峰を有しています。往復で 10 時間から 12 時間かかります。日帰り登山も可能ですが、一泊二日の登山が一般的です。また、山頂付近は気温が 5 度程度まで低下する為、登山の装備が必要となります。

入山許可は、公園管理事務所にて取得することができます。その際、パスポートや KTP のコピーが必要となりますので、予めご準備ください。現在、チボダス公園管理事務所に青年海外協力隊隊員が常駐しています。事前に連絡頂ければ、入山申請の手続きをさせていただきます。入山料金は、お一人様 42,000 ルピアです。なお、外国人のお客様はガイドを雇うことが義務付けられています。ガイド料は、平均して 300,000 ルピアです。



登山シーズンは、4 月から 7 月及び 9 月から 12 月です。1 月から 3 月及び 8 月は、天候不順及び植生回復の為、閉山しています。お客様各位におかれましては、ご注意ください。よろしくお願い致します。

## グヌン・グデ・パンランゴ 国立公園へのアクセス！

### ★お車でお越しの場合

ジャカルタから高速道路に入りボゴール方面へ向かい高速道路出口ガドック (Gadog) を出てブンチャック/バンドン方面へ向かいます。ブンチャック峠を越えて 7,6 キロメートルの場所にアウトレット「DSE」があります。「DSE」の先にある三叉路を右折し (国立公園の看板あり)、直進約 3 キロメートルでチボダス観光地区の入場ゲートに到着します。左手にチボダス植物園を見ながらさらに直進すると、右側に公園管理事務所が見えてきます。公園管理事務所隣接のマンダラワンギ駐車場は無料で利用することができます。

### ★問い合わせ

現在、公園管理事務所に青年海外協力隊隊員が常駐しています (2012 年 12 月まで)。お問い合わせ頂ければ、入山許可等の手配を致します。お気軽にお問い合わせください。

・電話：0 2 6 3 - 5 1 2 - 7 7 6

公園管理事務所の代表電話番号です。「Ken, JICA Junior Expert」でお呼び出しして頂ければ、隊員に繋いでくれます。

・Email: [s04569ky@gmail.com](mailto:s04569ky@gmail.com)

隊員個人のメールアドレスですので、日本語対応可能です。お気軽にお問合せ下さい。

担当：吉田賢一 (よしだ・けんいち)